

第三席

妹尾義郎

東京市ト云へば吾々ニハ魂悪ナルモノト思ハレテ平ルガ
 元来東京市政ハ改善セラルトマデアル
 少し古イ統計デハアルガ正確ナモノデアル
 ソレニ依ルト全市民 四百三十七萬八千三百九十人デ
 其ノ中 三百五十萬人ガ役人デアル
 財産ハ八億一千万圓余 負債ハ七億七千万圓余デ市
 民一人當リ百三拾二圓ノ負債トナルガ
 生産額 九億八千万圓余モアリ 一人當リ二百余圓ニナ
 ルノデアルガ 其ノ大部分カ一部分ノ者ノ手ニ入レルカ
 ラ多數ノ者ガ困ラネバナラヌ
 又市電経営モソウシタ事ガ云ハレルノデアル 今圓ノ
 争議ハ實ニ電車従業員諸君ノ問題バカリデ無ク 吾々全
 市民ノ問題トシテ自覺シナケレバナラヌ

即チ市從労働者ノ收入ガ少クナレバ 市民一般モ不景氣
 ニナルノデアルカラ共ニ同ジテ労働階級ノ生活向上ニ努ム
 ル事が合理的ナ正レイ事デアル

ソウシタ結果ニ依リ今度ノ争議ヲ従業員諸君ニ勝タセル
 様ニシタイノデアル

第四席

東交委員長

中島喜三郎

私ハ従業員ノ立場カラ賃上嘆願ト市電更生ノ實行ヲ御願
 ヒセサレバナラナイ事情ヲ御話シテ御諒解願ヒタイ
 當局ハ諸君ガ二割減ト更改給ノ二案ヲ勝手ニ選ンデ今又
 生活カ出来ナイカラ 三割値上ハ不當デアルト云フ
 然レ私共ハ更改給ハ蹴躓シタノデアルガ 當時ハ市電ハ
 潰レル云々トノ「デマ」ニ依ツテ退職手當ヲ受取ツタ
 之ハ當局ノ「デマ」ニ迷ハサレタ 又一面ニ於テ營業所ノ當
 局ガ二千圓カラノ手當ヲ受取ツテ二割ノ利子ニ廻ヒバ何々